

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 ドローンふれあいあそびグループ

1 事業名	親子で楽しもう！ドローンふれあいあそび
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	
1) 事業の内容（場所、回数、参加予定人員等を含める）	<p>場所：第1回、第2回 宝塚フットサルドーム CABO</p> <p>回数：全2回</p> <p>内容</p> <p>小学生以上の子どもとその保護者を対象にドローンふれあい遊びを実施する。</p> <p><第1回>5月10日 13:00~15:00 参加人数：スタッフ2名</p> <p>フットサルドーム CABO（室内）にて本事業のために購入にしたトイドローンを実際に飛行させ、子供達が安全に事業に参加できるための計画を立てる。</p> <p><第2回>5月12日 12:00~14:00 参加人数：スタッフ2名 親子3組（大人5名 子供7名） 市長、市役所職員1名</p> <p>フットサルドーム CABO（室内）にて参加した親子にドローンの基礎的な知識、操縦を指導した後、トイドローンを操縦体験してもらう。</p>
3 市制70周年をお祝いした内容	
	<p>ドローン体験という子供の将来に有用な活動を行うことで市制70周年をお祝いし、これからの宝塚市を支える子供たちの未来に貢献した。</p> <p>ドローンふれあいあそび開始時に宝塚市は、昭和29年4月1日に宝塚町と良元村の合併により誕生し、令和6年4月1日で市制70周年となる事、本事業が宝塚市制70周年記念市民活動支援補助金の援助を受け実施する旨を参加者達にアナウンスした。</p>

4 事業の効果・成果

この事業を通じて子供、親ともにドローンの知識、魅力、楽しさを伝え、ドローンを身近な物に感じて頂けた。

5 実施した安全対策

- 1 機体重量 100g 以下のトイドローンを使用する。
- 2 子どもたちが操縦中はドローン操縦経験者を横に配置する。
- 3 室内全面がネットで覆われた会場（フットサルドームC A B O）を使用する。